



東松山市

定例記者会見資料

日時：令和 7年5月28日(水) 午前10時30分

場所：東松山市役所 全員協議会室

6月定例市議会提出案件の概要

提出案件

■ 条例制定等	15件
■ 補正予算	3件
■ 報告	13件
	計31件

議 案
第47号

令和7年度東松山市一般会計補正予算(第2号)

[財政課]

【歳入】 補正額 $\Delta 73,465$ 千円

主なもの

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	94,726 千円
学校施設環境改善交付金	$\Delta 44,434$ 千円
新しい地方経済・生活環境創生交付金	1,780 千円
防災施設整備事業債	11,500 千円
学校建設事業債	$\Delta 47,400$ 千円

【歳出】 補正額 $\Delta 73,465$ 千円

主なもの

全国瞬時警報システム受信機更新工事	11,501 千円
避難所就寝環境改善事業エアーベッド購入	3,561 千円
学校整備事業	$\Delta 97,252$ 千円

補正後予算額 **38,220,033**千円

議 案 第41号

下水道条例の一部を改正する条例制定について [上下水道経営課]

【条例改正の概要】

下水道事業における処理場等施設の老朽化による修繕費用及び更新費用の増加並びに物価高騰による事業費用の増加を踏まえ、今後、施設を適切に維持管理し、継続的に事業を運営していくため、下水道使用料を改定するもの。なお、使用者の負担増に配慮し、段階的に改定する。

【施行年月日】

令和 8年1月1日(1回目の改定)
令和13年1月1日(2回目の改定)

【改定の内容】

- ・1回目平均約40%、2回目平均約20%と段階的に改定
- ・H9年6月以来、28年ぶりの使用料改定

使用料体系(1月あたり、税抜)

	汚水量	現行	令和8年 1月1日～	令和13年 1月1日～
基本料金	0～10m ³	850円	1,060円	1,170円
超過料金 (1m ³ につき)	11～20m ³	100円	150円	190円
	21～30m ³	120円	170円	210円
	31～100m ³	140円	200円	250円
	101～200m ³	170円	250円	310円
	201～1,000m ³	200円	290円	360円
	1,001～5,000m ³	240円	350円	440円
	5,001m ³ ～	275円	400円	500円

【改定による影響額(例)】(1月あたり、税抜)

使用水量	現行 使用料	R8. 1. 1～ (平均40%)			R13. 1. 1～ (平均20%)		
		使用料	増額	増率	使用料	増額	増率
一般家庭 (1人) 8m ³ 使用	850円	1,060円	+210円	25%	1,170円	+110円	10%
一般家庭 (3人) 20m ³ 使用	1,850円	2,560円	+710円	38%	3,070円	+510円	20%
大口事業者 1,000m ³ 使用	189,850円	275,260円	+85,410円	45%	341,670円	+66,410円	24%

補
予

正
算

避難所就寝環境改善事業エアーマット購入 3,561千円 [危機管理防災課]

【概要】 指定避難所における高齢者等の要配慮者の就寝環境を改善するため、エアーマットを購入。中央防災倉庫に保管し、必要に応じて各避難所に配置して活用。

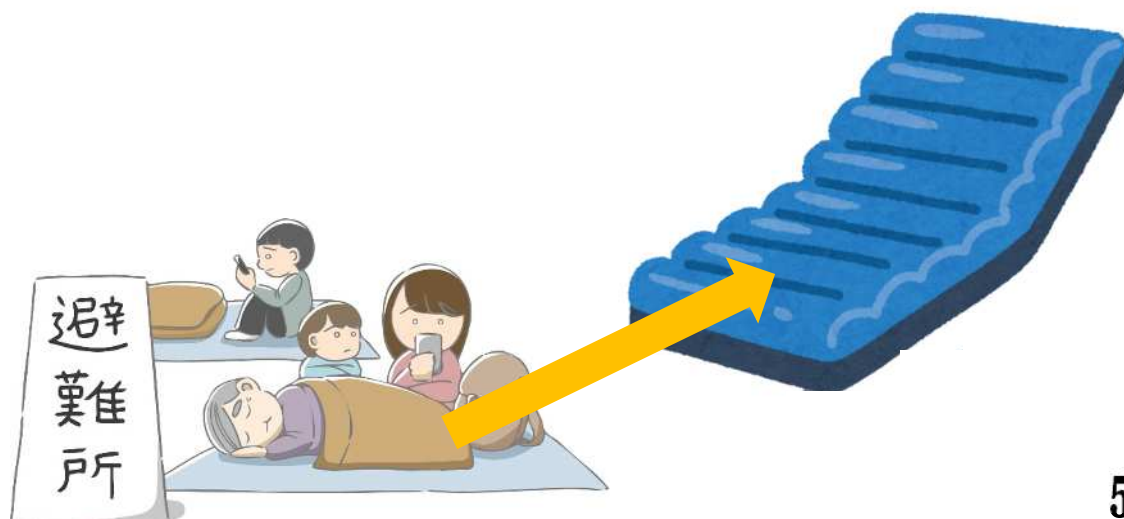
【エアーマット概要】

本体に内蔵された足踏み式ポンプにより空気を注入し、数分でベッドとして使用できるもの。

【購入台数】

650台

(市人口に対する要介護者・障害者数の割合、最大想定避難者数により台数設定)



ひがしまつやま花火大会が今年も開催されます。企業や団体の宣伝、個人や家族の記念など申込みにより、多くの花火が打上げられます。

【日時】 8月23日(土) 午後7時～(予定)

※雨天・荒天の場合、24日(日)に延期

【場所】 都幾川リバーサイドパーク(大字高坂700-1)

※駐車場はありません。

【打上げ内容】 打上げ玉数 約5,000発(10号玉やスターメインなど)

【主催】 東松山市商工会、一般社団法人東松山市観光協会

【主管】 第26回ひがしまつやま花火大会実行委員会

【後援】 東松山市、東松山市商店会連合会

協賛者募集 6月27日(金)締切

チケット販売

①市民優先先行販売 令和7年7月1日(火)10時から6日(日)まで

②一般販売 令和7年7月7日(月)10時から

チケット販売窓口: チケットぴあWEBサイト

(一社)東松山市観光協会(土日祝除く)

東松山市観光案内所(水除く)

料金: シート席(3~4名) 7,000円、イス席(1名)3,000円、
ペアイス席(2名)9,000円、ペアテーブル席(2名)12,000円
カメラエリア(1名)10,000円

前回(令和6年度)会場での見学者数
約8,000人



【事業概要】くらかけ清流の郷は、埼玉県と共同で実施した川のまるごと再生プロジェクトにより、川に親しめる場所として整備し、都幾川鞍掛橋周辺の緑豊かな自然の中で川遊びやバーベキューを楽しめる施設。
河川工事の影響により長らく休業しておりましたが、営業を再開することになりました。

【営業再開予定日】令和7年7月14日(月)

【予約受付開始予定】 令和7年7月7日(月)

【本年度営業予定期間】 令和7年7月14日(月)～ 11月9日(日)

【予約方法】 電話(0493-81-6868)又は
メール(kurakake@bh.wakwak.com)

【営業時間】 午前9時～午後4時30分

【有料エリア収容人数等】 150人(テーブル25卓)

【駐車場】 約180台(身障者用8台)

【所在地】 東松山市大字神戸317-2

【運営】一般社団法人
東松山市観光協会
TEL 0493-23-3344



観光協会HP



以前の様子

化石と自然の体験館の発掘体験者が10万人達成！

[商工観光課]

「化石と自然の体験館」の発掘体験者が、5月18日に10万人を達成しました！

「化石と自然の体験館」がある葛袋地区では、約1500万年前の地層から、昔は海だったことを示すサメの歯などの化石がたくさん見つかっています。化石発掘体験では、初めて体験する小学生とその家族、県外から何度も訪れるコアなリピーターまで、いろいろな方々が発掘体験を楽しんでいます。

このたび、10万人目の体験者に対し認定証と記念品をお渡しし、他の体験者とともに祝いました(祝)

発見された化石(主なもの)

- ・アオザメの歯
- ・ホオジロザメの歯
- ・メジロザメの歯
- ・オオワニザメの歯
- ・ウニ など



東松山市
化石と自然の体験館

【住所】東松山市坂東山13番地

【TEL】0493-35-3892(みんなではっくつ)

【運営】一般社団法人 東松山市観光協会



体験館HP

ロゴ：サメの歯、緑色凝灰岩、メノウ、貝など化石と自然の体験館で発見できるものからデザインしています。

全体的な色つかいは、海から地層をイメージしています。 8

【事業概要】小学4年生から6年生の児童を対象に、稲作や果樹栽培、野菜づくりや収穫などの農業の様々な分野の体験を行い、こどもたちに農業と食の大切さを伝えるとともに、未来の農業を担う人材の育成を目指すもの。
市内で営農する農業者に講師として協力をいただき、各農業者のほ場において、農業の楽しさや市内農産物の魅力について教えてもらうもの。

【春・夏コースの予定】

- 第1回 5月31日(土) 昔ながらの田植え体験～田んぼで手植えしよう～
- 第2回 6月中旬～下旬 梨の袋かけ体験～おいしい梨を作るために～
- 第3回 6月下旬～7月上旬 有機野菜の種まき・定植・収穫～有機野菜って何だろう？～
- 第4回 9月中下旬 梨を収穫しよう～おいしい梨の見分け方～
- 第5回 9月中下旬 稲刈り体験と新米でおにぎりを作ろう

【対 象】 市内在住の小学4年生から6年生まで

【申込状況】 18名

【場 所】 市内農業者ほ場(現地集合・現地解散)

【今後の開催予定及び定員】

(1) 秋・冬コース(10月～1月 全5回 定員15名)

- ①栗拾い ②有機野菜づくり ③干し柿づくり
- ④さつまいも掘り・焼き芋 ⑤イチゴ摘み取り・パフェづくり

(2) 特別講座(10月・12月 全2回 各回定員40名)

- ①みかんの摘果
- ②牛舎見学・オリジナルピザづくり

開講式



東松山ハニーホワイต์が最盛期を迎えます

[農政課]

東松山市の特産品として注目を集めている白いトウモロコシ「東松山ハニーホワイต์」が最盛期を迎えます。東松山ハニーホワイต์は、果物のような強い甘味とやわらかい果皮により、人気の高いスイートコーンです。また、出荷当日の朝に収穫するものなので、鮮度が良く、一番甘い状態で出荷しています。

【最盛期】 6月下旬～7月上旬

【販売場所】東松山市農産物直売所「いなほてらす」

東松山市下青鳥714-1

電話 0493-24-3157

旬なトウモロコシは
びっくりする甘さ！
ぜひご賞味ください♪



☆ひがしまつやマルシェ「トウモロコシ即売会」開催！

東松山ハニーホワイต์の最盛期に合わせ、市役所内でハニーホワイต์の即売会を開催します。

日 時 6月24日(火)・7月1日(火)

午後3時～5時15分

※売り切れ次第終了

場 所 東松山市役所本庁舎1階



即売会様子

東松山市農林公園は、「農とふれあうテーマパーク」をコンセプトに、令和元年8月にリニューアルし、イチゴの摘み取りができる温室や野菜収穫ができる体験農場、カフェなどを整備しました。

イチゴやカフェは人気を博し、市内外から多くの方が来園し、四季折々を彩る花は来園者の目を楽しませています。

●イチゴ摘み取り

埼玉県オリジナル品種「あまりん」や「べにたま」などの人気の高いイチゴの品種を栽培しており、毎年1万人以上の方が摘み取りに来園します。

(摘取者数 R4年度11,778人 R5年度13,616人 R6年度13,542人)



●丘の上のカフェ「Heuvel」(フーヴェル)

園内で収穫したイチゴ、ブルーベリーを使ったメニューや地元の食材を使ったモーニング、ランチが人気となっています。また、イチゴを使ったメニューは、見栄えの良さからSNS等でも話題になっています。

(カフェ利用者数 R4年度23,425人 R5年度24,388人 R6年度31,290人)

●季節の花に合わせたマルシェの開催

春にサクラ、夏にヒマワリ、秋にコスモスが園内の四季を彩り、多くの方が見物に訪れます。また、花が見頃を迎える時期に合わせ、地元の野菜販売やキッチンカーが出店するマルシェを開催し、多くの人でにぎわいます。

＜直近の来場者数＞

丘の上の桜Weeeek (R7.3.29～4.13) 来場者数7,394人
ツナグマルシェ(コスモス)(R6.11.10開催) 来場者数 654人
ひまわりマルシェ(R6.8.11開催) 来場者数 978人



●収穫体験

公園内圃場で実施

じゃがいも・サツマイモなど



●今後の予定

・月1回のマルシェ開催 毎月第2日曜日

・ブルーベリーの摘み取り

6月28日(土)～7月27日(日)の毎週土・日曜日
(要予約)



市内には、新屋敷・東谷（大岡地区）、上唐子（唐子地区）、松風公園の4箇所の「ホタルの里」があり、地域の方々と協働で生育環境を守っています。また市内ホタル生息地は13箇所です。

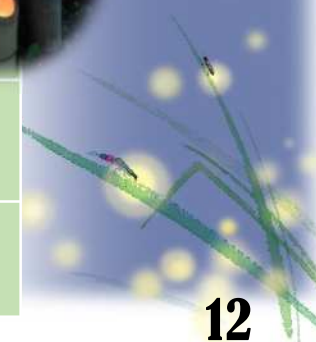
新屋敷ホタルの里は平成23年度から、**上唐子ホタルの里**は平成18年度から、地権者、地元自治会及び市で三者協定を締結し、ホタルが生息できる豊かな自然を次世代へ残すために、協働で草刈り作業などの保全活動に取り組んでいます。

また、**東谷ホタルの里**は、地元自治会で保全活動に取り組んでいます。

松風公園ホタルの里は、市環境基本計画市民プロジェクトとして住宅地に隣接した公園内のホタル自然生息地で市民団体が中心となって生物多様性保全・保護活動をしています。

新屋敷・東谷ホタルの里、松風公園ホタルの里は観賞会、上唐子ホタルの里ではロウソクの優しい灯りに包まれたキャンドルナイトを実施しています。

場 所	ホタルの種類	飛翔時期 (令和6年実績)	観賞会など
新屋敷・東谷ホタルの里 (あらやしき・ひがしやつ)	ゲンジボタル	5月下旬～6月中旬	6月7日(土) 午後7時～9時
	ヘイケボタル	6月上旬～8月上旬	
上唐子ホタルの里 (かみがらこ)	ゲンジボタル	5月下旬～7月上旬	6月28日(土)・29日(日) 午後7時～8時30分
	ヘイケボタル		
松風公園ホタルの里 (まつかぜこうえん)	ヘイケボタル	6月中旬～8月上旬	7月5日(土)・6日(日) 午後7時40分～8時30分



【事業概要】在宅で子育てをしている保護者の育児負担の軽減やリフレッシュの機会を作ること
を目的として、子育て支援サービスを利用できるチケットを交付しています。

0歳から3歳未満までのお子さんが対象です。

【令和7年度から追加】

市農林公園でのブルーベリー摘み取り体験

ブルーベリー200gの摘み取り体験に、ブルーベリーのデザート（予定）
が付きます。市農林公園へ電話又はホームページで申し込み、当日の受付
時にリフレッシュチケット2枚を渡します。

なお、摘み取り期間等は市農林公園ホームページでご確認ください。



【利用できるサービス】

こどもを預けたい

- ・一時保育
- ・短時間保育
- ・病児保育
- ・ファミリー・サポート・センター
- ・緊急サポートセンター

親子で遊びに行きたい

- ・子育て支援センターソーレ・マーレ
- ・東松山市農林公園（いちご摘み取り体験、丘の上のカフェ）
- ・埼玉県こども動物自然公園
- ・ガーデンホテル紫雲閣東松山
- ・森林公園ホテル・ヘリテージ「四季の湯温泉」

市立まつやま保育園 有機野菜を使用した食育活動

[保育課]

毎月19日は食育の日 ～ひがしまつやまのやさい～



【事業概要】これまでの食育活動に加え、本年度より有機野菜の栽培をしている地元農家と給食用食材の納入について契約を締結し、毎月19日の「食育の日」に合わせて、市内で栽培された有機野菜を取り入れた給食やおやつを提供するもの。

【生産者】十色農園、晴畑、ぴよぴよ農場

【目的】有機栽培方法や野菜につく虫などについて生産者が園児に伝えとともに、園児による農作物の栽培や野菜の皮むきなどの食育活動を通じて、食に対する関心を高め、楽しく美味しく食べる力を育む。



4月給食

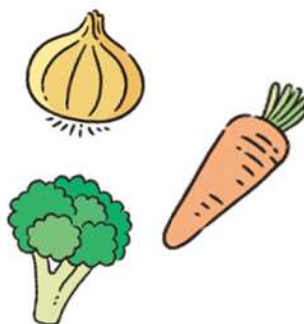


令和7年5月12日にナスとピーマンを植え付けました

【給食内容等】

6月19日（木）

〈給食〉 ※カッコ内が有機野菜
 ごま和え（いんげん・にんじん）
 ブッキーニソテー（ブッキーニ）
 米粉シチュー（じゃがいも）
 〈おやつ〉
 とうもろこし（とうもろこし）



4月の有機野菜 ほうれん草、かぶ、葉だいこん
 5月の有機野菜 ブロッコリー、にんじん、新玉葱



4月の食育の日には生産者の方と一緒に給食を食べました

シニアのための“ここプロ”フェスタin高坂丘陵

[高齢介護課]

【事業概要】シニア世代の「楽しみたい、働きたい、貢献したい」という思いの実現に向け、健康寿命の延伸や介護予防を目的に官民連携で開催するもの。

【日 時】令和7年7月31日(木)

正午～午後4時30分

【場 所】高坂丘陵市民活動センター

(東松山市松風台8-2)

【内 容】・特別講演「認知症診療の最前線」

東松山市立市民病院 病院長

埼玉医科大学 名誉教授 野村恭一(のむらきょういち) 氏

東松山市立市民病院 神経内科部長 鈴木理人(すずきまさと) 氏

・お肌診断、美容のお悩み相談

・老化物質測定(AGEs)

・カラダバランスチェック等

【過去実績】令和4年度から市内7地区を順に開催

令和4年度 312人参加

令和5年度 393人参加(2ヶ所開催)

令和6年度 403人参加(2ヶ所開催)

計1,108人
参加



日本一、世界第2位の規模を誇る日本スリーデーマーチは、人と人とのつながりや心身の健康増進など、ウォーキングが持つ変わることのない価値を大切にした大会を開催します。

【開催日】 令和7年11月1日(土)、2日(日)、3日(月・祝)

【事前申込受付期間】 令和7年8月1日(金)～9月30日(火)

NEW

【第48回大会からの新たな取組】



「こども動物自然公園内を通過するルートの設定」

今年は「世界一しあわせな動物」クオッカが埼玉県こども動物自然公園に来園して5周年です。来園5周年を記念して大会3日目20kmコースがこども動物自然公園内を通過するルートとなります。なお、当日、登録参加者はゼッケンの提示で入園無料となります。こども動物自然公園内を通過するルート設定は、1996年(平成8年)の第19回大会以来です。

【多彩な距離コース】

50キロ・40キロ・30キロ・20キロ
・10キロ・5キロコース

1日目「和紙の里・武蔵嵐山ルート」
2日目「吉見百穴・森林公園ルート」
3日目「都幾川・千年谷公園ルート」

